

## 尾張西支部

### フレンチ料理で忘年会開催

尾張西支部（富田昭夫支部長）は12月5日（火）午後7時より「ノリタケの森 レストランキルン」（名古屋市西区）で会員48名が出席のもと忘年会が開かれました。富田支部長は挨拶で「年末の慌ただしい中、沢山の会員の方々に出席していただき



挨拶をする富田支部長

喜ばしい限りです。一昨年1月にはダイコー問題がありましたが、皆様の多大なるご協力により、今年2月には残された廃棄物の全量撤去ができました。我々の地域からこのような全国的なニュースが起ってしまった事に

ついては真摯に受け止め、今後は再発防止に努めてまいります。またBCP（事業継続計画）への備え、及び会員各社の社業の発展に向け、更に取り組んでまいりますので、支部事業へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。」と述べました。

来賓挨拶では協会専務理事の渡邊 修氏から「ダイコー問題、廃棄物処理法、水銀関係の法の施行など、会員の皆様にとって大変忙しい年になったと思います。今夜は仕事から離れ、リラックスした時間を楽しみ、英気を養ってください。」と述べました。

その後新家義彦委員の乾杯の発声があり、料理が各テーブルに運ばれました。今年の忘年会はフランス料理のディナー形式となり、年末にふさわしい華やかな忘年会となりました。

